

# くろいシストのヒント

- 大正時代建設の火の見櫓<sup>ひみやぐら</sup>を背に、赤玉の下に立つ。9時の方向にあり。
- NHKの大河ドラマいのちの場面となった酒蔵店。400貫目の酒林<sup>さかばやし</sup>、説明板に目をこらして…。
- おいしいコーヒーを飲みませんか。蔵構えの、ゆったりすごせる喫茶店。  
趣添える植木鉢<sup>おもむき</sup>。
- 亀の甲に抱き茗荷<sup>みょうが</sup>、かつての操業は十川の出身。造った銘酒は清の松。その店先の角。
- ~~100年の歴史を持つ大衆食堂。風になびく暖簾<sup>のれん</sup>のもと。~~
- 干梅<sup>ほしうめ</sup>を買った善き人には、合言葉で宝を授けよう。合言葉は「くろいシスト」。
- I LOVE(藍染布) YOU LOVE(遊染布) ノ〇ブル!
- ご先祖は近江商人<sup>おうみ</sup>、昭和初期上原バス始発場。呉服看板<sup>上吉</sup>。隣家との境界塀の上。
- その昔、黒石陣屋に建っていた時を告げる太鼓楼<sup>たいころう</sup>。今は碑で示される。
- 朱塗りの階段で日本的な佇まい<sup>たたず</sup>。明治の趣を残す宿。その門を入れて右手。<sup>おもむき</sup>
- 町並の東西路、その側面に佇んでやさしく見守るお地蔵様。お住まいの軒<sup>のき</sup>を見よ。
- 津軽黒石領、明暦2年(1656)の創設。初代領主信英公<sup>のぶみさ やしろ</sup>の社。その拝殿の下。
- 昔、近隣の子弟多くを育てた神明宮境内の小野川塾(寺子屋)。教師は神官遠江<sup>とおとうみ</sup>。境内手水場大岩の下。
- 明治から平成まで、町民の疲れを癒した銭湯<sup>いや</sup>。入口は男女別。見上げよ。
- かぐじ広場の通りは現代風こみせ。せせらぎに誘われ、不老長寿の絵馬の下。
- ひとさしを わが手のひらにおしあてて 文字を教えし 父のなつかし、  
雨雀<sup>うじゃく</sup> 肖像画の前。
- 文化3年(1806)の創業・屋号は稲村屋。店先の軒下<sup>のきした</sup>を見よ。
- 黒石やきそば専門店🍜。椅子に腰かけ、一服。